みんなの広場

モノもらす

みなさんの声、意見をお寄せください＝六百字以内＝

このこころがけで 文化財の保護を

国府地区の南東にある史跡・土佐国衙跡に、宝憧寺という寺があった――と伝えられていますが、位置とか、それを裏付けるものはありませんでした。

ところが、このほど市教委、同文化財審議委員会の人たちが標札を建てにいったさい、居合わせた地区のお百姓さんによって、水田から五輪塔に使った石を掘り出し保存していることがわかりました。

話によると国衙跡の中心ともいうべき「コクチョウ」と呼ばれるところのすぐ西にある水田で、三十年ほど前に作業中、牛グワに引っかかるものがあり掘だしたところ、荒いつくりの五輪塔の石でした。いまも田のアゼに数個を並べ保存しています。（写真参照）

結論はこれからの研究によるとしても、一行は五輪塔の石は宝憧寺のもので、出土したところが宝憧寺の位置ではないかとの観を深くしました。このようにささいなことが、学問的に大きいプラスになるわけで、関係者はよろこんでいます。

公文書の文字をきれいに

世の中が複雑になり生活の中で市発行の各種書類を必要とすることが多くなった。ところがその書類の文字（職員が記入）が乱雑でみぐるしく、提出先にたいして、はずかしい思いをすることがある。書類は提出するものの顔であり、大きくは南国市の顔であるからだ。

職員のみなさんも、外来文書の文字がきれいだと、好感を持つはず。このことで処理は左右されないとしても。礼儀の面からも、きれいな文字（能筆というのではない）の書類を使いたい。市はこの要望にこたえることにしてほしい。（一市民）

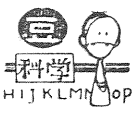
怪談めくチリの処理

後免町を流れる舟入川本・支流ぞいの道を通るさい人家の窓からチリやアクタがぱっと飛び出し、流れに乗っていくのを見かけることがある。

かつてこの地区に住む人が「チリ箱がなくて暮せる」と話しており、ミミを疑ったことだったが。流れをチリ箱代用にするのはこだけのことでなく、悪意もない。要は▽とっさにかたづく便利さ。▽ゴミ箱に入れにくい物のかたずけに最適――といった点からチリ箱代用になる。しかし人が見えない窓からチリが飛び出すのに行き合うと、なんだか怪談めく。少し〝改善〟するように願いたい。（一市民）

最近の新聞に物理学上の大きな発見が報ぜられた。それは、プラスの電気を持った陽子とマイナスの電気を持った反陽子がある。これは電気がプラスマイナス反対で量は同じであり、また重さも同じであると考えられていた。だがアメリカの学者の発見によるとプラスの電気を持った陽子が僅かに重いことがわかった。これは現在の物理学が大きく変る可能性がある。世の中は一日でも昼と夜があり、磁石にもSN両極がある。人間にも男女の別がある。これらは性質が反対であるだけで、他のことは皆同じであると私は思っていた。だが男性と女性をよく考えてみると確かに違いがある。男性が僅かに重いはずである。原子物理学究極の世界も、われわれ素人の見る世界も同じである。これがあたりまえの世界であろう。

鉄空（ロケット）



無料法律 人権相談所

毎月20日　中町公民館

人権擁護委員
上野田 敬治
高橋 長芳
瓶岩本 直照
前浜田 弥
田村入 交